FLAPTOR フラプター サイドフォールドテーブル 取扱説明

このたびはオカムラ製品〈フラプター〉をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書は〈フラプター〉を正しくお使いいただくためのガイドです。
ご使用前に本書をよくお読みになり、内容をご理解いただいた上でご使用くださいますようお願いいたします。

安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

⚠注意　この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

⚠注意

乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。破損や転倒によりケガをする恐れがあります。

破損や転倒の恐れがありますので、以下のことがらに注意してください。

- ●本製品を踏み台として使用したり、運搬用として使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- ●天板上に座らないでください。転倒してケガをする恐れがあります。

移動は必ず長手方向(表示シールの移動方向)に行なってください。転倒してケガや破損することがあります。

- ●ネスティングやレイアウトの際、やわを得ず、前後方向に移動する場合は、不安定な状態になりますので、転倒に注意して行なってください。

テーブルの使用中は、操作レバーを操作しないでください。

- ●テーブルを使用中は、操作レバーを操作しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。

確実にロックがかかっていることを確認してください。転倒してケガをする恐れがあります。

- ●天板を操作した時には、確実にロックがかかっていることを確認してください。転倒してケガをする恐れがあります。

可動部分・スキマには、指や手を入れないでください。

- ●天板裏面の機構部やスキマには、絶対に指や手を入れないでください。スキマや機構部分に挟まれてケガをする恐れがあります。
- ●本製品を踏み台として使用したり、運搬用として使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- ●ボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、締めなおしてください。
- ●部品が外れたまま使用しないでください。

分解・修理について

- ●お客様による分解・修理は、大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。
- ●ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

改造はしないでください。故障や事故の原因になります。

- ●お客様による改造は、破損と事故の原因になります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。
- ●改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

最大積載質量を超えるものをのせないでください。転倒や破損の恐れがあります。

載荷部	最大積載質量
天　板	60kg(等分布質量)
棚	10kg(等分布質量)

※等分布質量とは……
天板や棚板に均等に質量をのせることを意味します。部分的に偏った質量をのせるとバランスが崩れ、落下や転倒の恐れがあります。

設置の際のお願い

屋内でのご使用をお願いいたします。

- ●屋外や水のかかるところ等では、反り・カビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因になりますので避けてください。

- ●窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。

高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因になりますので避けてください。

ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所は、変形や変色の原因になりますので避けてください。

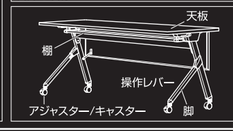
水平を保つように設置してください。

- ●設置するときは、必ず本体を水平に保つようにしてください。水平が保たれない状態で設置しますと、本体の歪み、可動部の不良の原因になります。

適切な換気の励行に関するお願い

- ●購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行なうようにしてください。
- ●室温が著しく高温多湿になる場合(温度28℃、相対湿度50%が目安)には、窓を閉め切らないようにしてください。

各部の名称



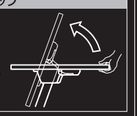
ご使用方法

■天板(トップアップ/トップダウン)

天板下の操作レバーにより、簡単に天板のトップアップ/トップダウンが行なえます。

トップアップ

①天板下の操作レバーを握り、もう一方の手で上方に天板を上げてください。
②操作レバーを放してください。
③ロックされるまで、上方に引き上げてください。



トップダウン

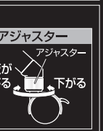
①天板下の操作レバーを握り、もう一方の手で下方に天板を下げてください。
②操作レバーを放してください。
③ロックされたことを確認してください。

■アジャスター/キャスターストッパー

テーブルの高さ、脚のアジャスターを回すことにより0〜8mmの範囲で調整できます。

設置の際にはこのアジャスターにより、製品の水平を保つようお願いします。

アジャスター



キャスターストッパー

キャスターのストッパーレバーで固定(LOCK)、解除(FREE)できます。

■移動方法

- ●天板のふちに手を掛けて、押してください。
- ●トップアップ/トップダウン時でも移動可能です。

⚠注意

移動は、キャスターのストッパーレバーをFREE状態にし、長手方向(表示シールの移動方向)に行なってください。ネスティングやレイアウトの際、やむを得ず、前後方向に移動する場合は、不安定な状態になりますので、転倒に注意して行なってください。

末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。
また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

ご使用上の注意とメンテナンスについて

- ●使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、必ず早めの増締めをしてください。
- ●刃物等の鋭利な物を天板上で直接ご使用にならないでください。傷・破損の原因となります。
- ●湯気が当たる場所での使用は避けてください。サビの原因となります。
- ●お茶・コーヒー・洗剤・薬品などをこぼした場合は、すぐに拭き取ってください。
- ●この取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
- ●こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めに点検と修理(有償)を弊社にご用命ください。

お手入れについて

日常のお手入れ

- ●日常のお手入れは、必ず乾いた柔らかい布で行なってください。

お手入れの際のご注意

- ●市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない部分で変色などがないことを確認してからご利用ください。

著しく汚れた場合のお手入れ

- ●柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液(1〜3%)に濡らし、堅く絞ってよく汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

JOIFA標準使用期間

社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA)では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定しました。この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には買い替えをお勧めさせていただく場合も有ります。JOIFA標準使用期間は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。詳しくは、JOIFAのホームページをご覧ください。
社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA)　http://www.joifa.or.jp/

主な材質と表面仕上げ

部位			主な材質	表面仕上げ
天板部	表面材		メラミン化粧板	—
	芯　材		パーティクルボード・フェザーコア	—
	縁　材		ABS	—
	機構部	ブラケット	スチール	焼付塗装
		ブラケットカバー	ABS 〉ABS〈	—
		補強フレーム	スチール	焼付塗装
		天板受け材	スチール	焼付塗装
		操作レバー	ポリアミド 〉PA〈	—
		連結管	スチール	焼付塗装
脚　部	本　体		スチール	粉体塗装
	脚カバー		ABS 〉ABS〈	—
	脚トップカバー		ポリプロピレン 〉PP〈	—
	脚端/アジャスター		ポリアミド 〉PA〈	—
	キャスター		ポリアミド＋ポリウレタン	—
棚　部	ブラケット		ポリアミド 〉PA〈	—
	棚		スチール	粉体塗装
幕　板	本　体		ポリプロピレン	—
	エンド		ABS 〉ABS〈	—

※)〇〇〈は部品への材質表示を示しています。リサイクルにお役立てください。
※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行なう場合もありますのでご了承ください。

保証の明細

1)保証項目
保証期間は、社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに基づき、ご購入の日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・樹脂部品の変・褪色、レザークロスの摩耗
2年保証	機構部・可動部	引出しスライド機構、扉の開閉、旋前・昇降機構などの故障
3年保証	構造部材	強度・構造体に係わる破損

※1 保証期間中の製品不具合については、製品又は部品の交換にて対応させていただきます。
※2 保証期間経過後の修理は有料にて承ります。
(保証期間終了後の点検・修理責任は製品を所有される方にあります)
※3 保証期間内でも、次の場合は有料となります。
●火災、天災による損傷の場合。
●使用上の誤りや改造などお客様の責任に帰すると認められた場合。
●通常より過酷な使わり方をされた場合。(通常とは一般オフィス等での使用状態を想定)
※4 保証は、適常のお手入れやメンテナンスが行なわれていることが前提となります。

2)修理用部品の保有期間について
●製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

アフターサービスについて(有料)

保証期間終了後も修理により、機能が維持できる場合は有料にて修理を承っています。早めの点検と修理をご用命ください。
アフターサービス・メンテナンス契約などについてのお問合せは
(株)オカムラサポートアンドサービス フリーダイヤル 0120-448-105

不要製品の引き取りについて(有料)

不要になった本製品などのお引き取りをご希望の場合は、適正な処理を行なう廃棄物運搬業者と廃棄物処理業者をご紹介し、有料にて承っています。弊社担当窓口までご連絡ください。回収した製品は、適正にリサイクルされます。また、お客様にて廃棄処分する場合は、リサイクルへの配慮と、環境への影響を最小限に抑える工夫をしていただきますようお願いいたします。

よい収は結局おトクです
オカムラ
株式会社岡村製作所　オフィス製品部
ホームページアドレス　http://www.okamura.co.jp/
お問い合わせ・ご相談はお客様サービスセンターへ
フリーダイヤル 0120-81-9060
受付時間 9:00〜18:00(土・日・祝日を除く)

G96707
2011-02

製品コードラベル位置